

会議録 概要

【協議事項】

(1) 大分県地域福祉基本計画の骨子案について

〈主な意見〉

- ・社会とのつながりづくりとして、つながりにくい人、行き場を失った人や悩みを抱えた人をつながりやすくするという観点があるとよい。
- ・日頃の活動がどれだけできているか、近所の人のことを知っているかなど、普段の地域福祉活動が出来ているかが災害時の住民の安心安全につながっていく。災害時要配慮者だけでなく、日頃の活動の答え合わせが災害時に浮き彫りになるというイメージで災害について記載してほしい。

【報告事項】

(1) 令和6年度当所予算案について

〈主な意見〉

- ・新健康アプリが開発されるようだが、高齢者はなかなかスマホの扱いなどに慣れていない。習熟できていない70代80代のフォローを強化してほしい。
- ・介護現場でのデジタルテクノロジー活用について相談できる窓口を設置してほしい。

(2) 福祉保健部門計画について

〈主な意見〉

- ・国の方向性もあって、今は障がい者の就労といったところに注力されているように思う。障がい者向けのグループホームへの要望はたくさん聞くので、生活介護にも目を向けてほしい。
- ・大分県の障がい児支援については全国的にも評価されている。そのなかで、それぞれ持っている症状次第で支援精度の隙間に落ちてしまうような人たちもいるので、そういった方々へのサポートもお願いしたい。

(3) 中津市で発生した児童死亡事案に係る検証報告について

〈主な意見〉

- ・精神障がいを抱える方の動向を予測するのは精神科医でも難しい。会議を重ねることも大事だが、迅速に動ける体制づくりも必要になるので、検討してほしい。